

## 令和3年度 専攻科入学試験問題及び解答用紙 (学力)

数学

受験番号

1. 以下の間に答えよ。答えのみを空欄に記せ。 [配点52点]

- (1) 硬貨2枚を同時に投げた。少なくとも1枚は表が出たことが分かっているとき、2枚とも表が出ている確率を求めよ。

(1)

- (2)
- $0 \leq \theta \leq 2\pi$
- のとき、方程式
- $\sqrt{3} \sin \theta - \cos \theta = 1$
- を解け。

(2)

- (3)
- $\lim_{h \rightarrow 0} (1+h)^{\frac{1}{h}} = e$
- を用いて、極限值
- $\lim_{x \rightarrow -\infty} \left(1 + \frac{1}{2x}\right)^{-x}$
- を求めよ。

(3)

- (4) 楕円
- $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 (x \geq 0)$
- と
- $y$
- 軸で囲まれた部分を
- $y$
- 軸の周りに1回転させてできる回転体の体積を求めよ。ただし、
- $a > 0, b > 0$
- とする。

(4)

- (5) 点
- $A(-2, 1, 3)$
- ,
- $B(-3, 1, 4)$
- ,
- $C(-3, 3, 5)$
- で定まる
- $\triangle ABC$
- の面積を求めよ。

(5)

- (6) 方程式
- $x^4 - 4x^2 - 12x - 9 = 0$
- を解け。

(6)

- (7) 初項
- $a_1 = \frac{5}{2}$
- , 漸化式
- $(n+1)a_n = na_{n-1} + n + 2$
- によって定められる数列
- $\{a_n\}$
- の一般項を求めよ。

(7)

- (8) 行列
- $A = \begin{pmatrix} 4 & 1 \\ 2 & 3 \end{pmatrix}$
- のとき、
- $A^n$
- (
- $n$
- は自然数) を求めよ。

(8)

## 令和2年度 専攻科入学試験問題及び解答用紙 (学力)

数学

受験番号

2. 関数  $f(x, y) = 4x^2 - 2xy^2 + y^5$  に対して, 次の問に答えよ。

[配点 16 点]

(1)  $f_x(a, b) = f_y(a, b) = 0$  を満たす  $(a, b)$  を求めよ。

[解答欄]

(2) (1) で求めた点において, 極値を求めよ。

[解答欄]

## 令和2年度 専攻科入学試験問題及び解答用紙 (学力)

数学

受験番号

3. 2重積分  $I = \int \int_D \frac{1}{x+y} dx dy$ ,  $D = \{(x, y) \mid 0 \leq x \leq 1, 0 \leq y \leq 1\}$  を考える。次の問に答えよ。

[配点 16 点]

(1) ロピタルの定理を用いて、極限值  $\lim_{a \rightarrow +0} a \log a$  を求めよ。

[解答欄]

(2) 2重積分  $I_a = \int \int_{D_a} \frac{1}{x+y} dx dy$ ,  $D_a = \{(x, y) \mid a \leq x \leq 1, a \leq y \leq 1\}$  ( $0 < a < 1$ ) の値を求めよ。

[解答欄]

(3) 2重積分  $I$  を求めよ。

[解答欄]

## 令和2年度 専攻科入学試験問題及び解答用紙 (学力)

数学

受験番号

4.  $-\frac{\pi}{4} < x < \frac{\pi}{4}$  で定義された関数  $y$  についての微分方程式  $\frac{d^2y}{dx^2} + 4y = \frac{1}{\cos 2x} \cdots \textcircled{1}$  の一般解を以下の設問の手順にしたがって求めることを考える。次の間に答えよ。 [配点 16 点]

- (1) 微分方程式  $\frac{d^2y}{dx^2} + 4y = 0$  の2つの一次独立解  $y_1, y_2$  を実関数の形で求め、そのロンスキ行列式  $W(y_1, y_2)$  を計算せよ。ここでロンスキ行列とは  $W(y_1, y_2) = y_1 \frac{dy_2}{dx} - y_2 \frac{dy_1}{dx}$  のことである。

[解答欄]

- (2) 式  $\textcircled{1}$  の特殊解が  $\frac{du}{dx}y_1 + \frac{dv}{dx}y_2 = 0$  を満たす  $u(x), v(x)$  を用いて  $y = u(x)y_1 + v(x)y_2$  という形に書けると仮定したとき、 $u(x), v(x)$  それぞれが満たす一階の微分方程式を導け。

[解答欄]

- (3) 式  $\textcircled{1}$  の一般解を求めよ。

[解答欄]